

考 査 項 目	細 別	工 種
2 施工状況	I 施工管理	
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	<ul style="list-style-type: none"> <li>ア) 標準</li> <li>イ) 機械設備工事</li> <li>ア) 電気設備工事・通信設備工事・受変電設備工事</li> <li>イ) 解体工事</li> </ul>
3 出来形及び出来ばえ	II 品質	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ コンクリート構造物工事</li> <li>○ 土工事(切土・盛土・築堤工事)</li> <li>○ 護岸工事・根固工事・水制工事</li> <li>○ 鋼橋工事(RC床版工事はコンクリート構造物に準ずる)</li> <li>○ 砂防構造物工事・地すべり防止工事(集水工事)</li> <li>○ 舗装工事</li> <li>○ 法面工事</li> <li>○ 基礎工事・地盤改良工事</li> <li>○ コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)</li> <li>○ 塗装工事</li> <li>○ トンネル工事</li> <li>○ 植栽工事</li> <li>○ 防護柵(網)工事・標識工事・区画線等設置工事</li> <li>○ 電線共同溝工事</li> <li>○ 根固水制工事</li> <li>○ 予防柵工事(雪崩防止柵等)</li> <li>○ コンクリート2次製品工事(L型・BOX・U字溝・縁石ブロック・BF等)</li> <li>○ 下水道工事(開削・推進・シールド工)</li> <li>○ コンクリートダム工事(コンクリート砂防えん堤含む)</li> <li>○ 区画整理工事</li> <li>○ 暗渠排水工事・湧水処理工事</li> <li>○ 客土工事</li> <li>○ 畑地かんがい工事</li> <li>○ 水管橋工事</li> <li>○ ため池工事</li> <li>○ 山腹緑化工事</li> <li>○ 管路工事(水道工事等)</li> <li>○ 鋼製枠工等の鋼構造物</li> <li>○ 建築工事</li> <li>□ 機械設備工事</li> <li>□ 電気設備工事</li> <li>□ 電気通信工事・受変電設備工事</li> <li>□ 解体工事</li> <li>△ 維持工事(清掃工・除草工・付属物工・除雪・応急処理等)</li> <li>△ 修繕工事(橋脚補強・耐震補強・落橋防止等)</li> <li>《A》 前記以外の工事(ばらつきによる評価が不適切な工事)</li> <li>《B》 前記以外の工事(ばらつきによる評価が適切な工事)</li> <li>《A》 合併工事(ばらつきによる評価が不適切な工事)</li> <li>《B》 合併工事(ばらつきによる評価が適切な工事)</li> </ul>

「考査項目別運用表」  
検査員・一般用

一覧表 「その2」

考査項目 細別  
3 出来形及び出来ばえ III 出来ばえ

- 工種
- ア) コンクリート構造物工事・砂防構造物工事・トンネル工事
  - イ) 土工事(盛土・築堤工事等)
  - ウ) 切土工事
  - エ) 護岸工事・根固工事・水制工事
  - オ) 鋼橋工事
  - カ) 地すべり防止工事
  - ア) 舗装工事
  - イ) 法面工事
  - ウ) 基礎工事(地盤改良等を含む)
  - エ) コンクリート橋上部工事
  - オ) 塗装工事(工場塗装を除く)
  - カ) 植栽工事
  - ア) 防護柵(網)工事
  - イ) 標識工事
  - ウ) 区画線工事
  - エ) 機械設備工事
  - オ) 電気設備工事
  - カ) 維持修繕工事
  - ア) 電線共同溝工事
  - イ) 通信設備工事・受変電設備工事
  - ウ) 解体工事
  - ア) 予防柵等工事(雪崩防止柵等)
  - イ) 建築工事
  - ウ) コンクリート2次製品工事(L型・BOX・U字溝・縁石ブロック・BF等)
  - エ) 下水道工事
  - オ) コンクリートダム工事
  - ア) 区画整理工事
  - イ) 暗渠排水工事
  - ウ) 客土工事
  - エ) 畑地かんがい工事
  - オ) 水管橋工事
  - ア) ため池工事
  - イ) 山腹緑化工事
  - ウ) 管路工事(水道工事等)
  - エ) 鋼構造物工事(鋼製枠工等)
  - ア) 前記以外の工事
  - イ) 合併工事(同等の複数の工種があり、主たる工種の判断ができない場合)

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細別	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
2 施工状況	I 施工管理	<p><b>【評価対象項目】</b></p> <p>① <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号～5号に基づく設計図書の照査を、行っていることが確認できる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いように、工事材料を保管していることが確認できる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを、事前に行っていることが確認できる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取組みを、行っていることが確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を、法令等に沿った内容で適確に整備していることが確認できる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 下請に対する引取り(完成)検査を、書面で実施していることが確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類・出来形・品質等の確認を、工事全般にわたり行っていることが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足が無く、簡潔に整理していることが確認できる。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき、管理していることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>			<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。</p>
		<p>※判断基準</p> <p>評価値が90%以上…………… a</p> <p>評価値が80%以上90%未満…………… b</p> <p>評価値が80%未満…………… c</p>		<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価としない項目は削除する。 また、必要があれば「その他」の項目を追加する。</p> <p>II 項目数を変更する場合は、変更後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、項目削除による評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p>		

# 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
		出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 <input type="checkbox"/> 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね「50%以内」で、下記の「評定対象項目」の「4項目以上」が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 <input type="checkbox"/> 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね「50%以内」で、下記の「評定対象項目」の「3項目以上」が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 <input type="checkbox"/> 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね「80%以内」で、下記の「評定対象項目」の「3項目以上」が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 <input type="checkbox"/> 測定値が規格値を満足し、そのばらつきが規格値の概ね「80%以内」で、下記の「評定対象項目」の「2項目以上」が該当する。	出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、 <input type="checkbox"/> 測定値が規格値を満足し、「a」～「b'」に該当しない。	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。 <input type="checkbox"/>	出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。 <input type="checkbox"/>
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形	【評価対象項目】 ① <input type="checkbox"/> 出来形管理が容易に把握できるように、出来形管理図及び出来形管理表を、工夫していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 ⑤ <input type="checkbox"/> 出来形管理基準が定められていない工種について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）  ばらつきの判断は、別紙(資料)参照 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                         I 出来形は、工事全般を通じて評定するものとする。                          II 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状及び寸法をいう。                          III 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づき所定の出来形を確保する管理体系である。                          IV 出来形管理項目を設定していない工事は「c評価」とする。                          ※ ばらつき評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                     </div>						「特例評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形の測定が、必要な測定項目について所定の測定基準に基づき行われており、測定値が規格値を満足している。 <input type="checkbox"/> 測定値全ての誤差が、その規格値の50%以内である。 <input type="checkbox"/> 左記評価対象項目の4項目以上が該当する。  ※測定数10点未満の場合の判断基準 評価項目が3項目…… b' 評価項目が3項目…… b' 評価項目が3項目…… c
	ア) 標準	a	a'	b	b'	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
	I 出来形	【評価対象項目】 ① <input type="checkbox"/> 据付けに関する出来形管理が容易に把握できるように、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状及び寸法の実測値が許容範囲内であり、出来形の確認ができる。 ③ <input type="checkbox"/> 施工管理基準の撮影記録が撮影基準を満足して、出来形の確認ができる。 ④ <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の塗膜厚管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の出来形管理が適切にまとめられており、出来形の確認ができる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき、管理していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている予備品に、不足が無いことが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 分解整備における既設部品等の摩耗・損傷等について、整備前と整備後の老化状況及び回復状況が図表等に記録していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）  ※判断基準 評価値が90%以上…… a' 評価値が80%以上90%未満…… a' 評価値が70%以上80%未満…… b' 評価値が60%以上70%未満…… b' 評価値が60%未満…… c						<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。  <input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
	イ) 機械設備工事 ※上記欄によらず当該欄で評価	<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                         I 当該「評価対象項目」のうち、評価としない項目は削除する。                          また、必要があれば「その他」の項目を追加する。                          II 項目数を変更する場合は、変更後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。                          III 評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                          IV なお、項目削除による評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                     </div>						

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
3 出来形及び出来ばえ	I 出来形 ア) 電気設備工事 通信設備工事 受変電設備工事  ※上記欄によらず当該欄で評価	<b>【評価対象項目】</b> ① <input type="checkbox"/> 据付けに関する出来形管理が容易に把握できるように、出来形管理図などを工夫していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 機器等の測定(試験)結果が、その都度管理図表などに記録され、適切に管理していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 ④ <input type="checkbox"/> 不可視部分の出来形が写真で確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 設計図書で定められていない出来形管理項目について、監督員と協議の上で管理していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 設備全般にわたり、形状・寸法の実測値が許容範囲内であることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 設備の据付け・固定方法・設計図書又は承諾図書のとおり、施工していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 配管及び配線が設計図書又は承諾図書とおり、敷設していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 行先などを表示した名札が、ケーブルなどに分かり易く堅固に取付けている。 ⑩ <input type="checkbox"/> 配管及び配線の支持間隔や絶縁抵抗等について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 出来形の測定方法又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。
	※判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... a' 評価値が70%以上80%未満... b 評価値が60%以上70%未満... b' 評価値が60%未満..... c		I 当該「評価対象項目」のうち、評価としない項目は削除する。 また、必要があれば「その他」の項目を追加する。 II 項目数を変更する場合は、変更後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 III 評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、項目削除による評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。					
細 別		a	a'	b	b'	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> やや劣っている	<input type="checkbox"/> 劣っている
	I 出来形 イ) 解体工事  ※上記欄によらず当該欄で評価	<b>【評価対象項目】</b> ① <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 ② <input type="checkbox"/> 自社の写真管理基準等を設定して、創意工夫を持って適切に管理している。 ③ <input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に処理方法が確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 不可視部分における工作物の撤去状況及び残存工作物の状況を、写真撮影している。 ⑤ <input type="checkbox"/> 解体物の材種毎に、排出量・再資源化量・その他処分量が、的確に確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 混合廃棄物を排出しない分別解体に、積極的に取り組んでいる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 現場から搬出する解体物を搬出時に計量して、記録が整備されている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 埋戻しが適切に行われたことが確認できる記録が整備されている。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)					<input type="checkbox"/> 監督員が文書で改善指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 文書による補修指示を行った。  <input type="checkbox"/> マニフェスト等に不備があった。
	※判断基準 評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... a' 評価値が70%以上80%未満... b 評価値が60%以上70%未満... b' 評価値が60%未満..... c		I 当該「評価対象項目」のうち、評価としない項目は削除する。 また、必要があれば「その他」の項目を追加する。 II 項目数を変更する場合は、変更後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値で評価する。 III 評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、項目削除による評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。					

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)－参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																														
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  コンクリート 構造物工事	【評価対象項目】 ① <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) ⑤ <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理し、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取外しを行っていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継目の処理を適切に行っていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、さび・どろ・油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。また、付着した場合は除去されている。 ⑨ <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> スペーサーの品質及び個数が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 ⑭ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
			50%以下	80%以下	80%超え																																		
		90%以上	a	a'	b	b																																	
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																	
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																			
注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																							
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>																																							

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)ー参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  土工事 (切土・盛土・築堤等工事)	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 段切りを設計図書に基づき行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 締固めが設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 一層あたりの、「まき出し厚」を管理していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 芝付及び種子吹付を、設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固めを、設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が設計図書を満足していることが確認できる。CBR試験などの品質管理に必要な試験を行っていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 法面に有害な亀裂が無い。 ⑩ <input type="checkbox"/> 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
								注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。				
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  護岸工事 根固工事 水制工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 施工基面を、平滑に仕上げていることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 裏込材及び胴込めコンクリートの締固めを、空隙が生じないよう十分に行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 緑化ブロック・石積(張)・法枠・かごマット等における材料のかみ合わせ又は連結が、裏込材の吸出しが無いように行っていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 石積(張)工において、大きさ及び重さが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理が適切であり、必要な強度及び水密性を確保していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類・品質・配合及び養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 根固工・水制工・沈床工・捨石工等において、材料の連結及びかみ合わせが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を、損傷が無く設置していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床掘箇所湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> 埋戻材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> 有害なクラックが無い。 ⑮ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
			50%以下	80%以下	80%超え																																
		90%以上	a	a'	b	b																															
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																															
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																															
		60%未満	b'	c	c	c																															
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>																																					



## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																											
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  鋼橋工事 (RC床版工事 はコンクリート 構造物に 準ずる)	〔評価対象項目〕 【工場製作関係】						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
		60%未満	b'	c	c	c																														
		<input type="checkbox"/> ① 鋼材の種類を、品質を証明する書類又は現物により照合していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ② 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ③ 溶接作業にあたり、溶接材料の使用区分が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ④ 溶接施工に係る施工計画書を、提出していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑤ 孔空けによって生じた「まくれ」が削り取られているなど、きめ細やかに製作していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑥ 欠陥部の発生が見られないことが確認できる。		<input type="checkbox"/> ⑦ 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑧ 素地調整を行う場合、第1種ケレン後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑨ 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑩ 塗料の品質が出荷証明書・塗料成績表により、製造年月日・ロット番号・色彩・数量が確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑪ その他 (理由: _____)																							
		【架設関係】																																		
		<input type="checkbox"/> ⑫ ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑬ ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑭ 高力ボルトの締付けを、中心から外側に向かって行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑮ 高力ボルトの品質が、証明書類で確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑯ 支承の据付けで、コンクリート面のチッピング及び仕上面に水切勾配が付いていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑰ 架設にあたって、部材の応力と変形等を十分検討していることが確認できる。		<input type="checkbox"/> ⑱ 架設に用いる仮設備及び架設用機材について、品質・性能が確保できる規模及び強度を有して確認していることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑲ 現場塗装部のケレン及び膜厚管理を、適切に行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ⑳ 現場塗装において、温度・湿度・風速等の確認を行っていることが確認できる。	<input type="checkbox"/> ㉑ その他 (理由: _____)																								
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。																																				
II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。																																				
III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )																																				
IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。																																				
※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																				

# 考查項目別運用表

(検査員・一般)

工事名： \_\_\_\_\_

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  砂防構造物工事 地すべり防止工事 (集水井工事)	〔評価対象項目〕 【共通】						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
		60%未満	b'	c	c	c																														
		① <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。																																		
		② <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。																																		
		③ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																		
④ <input type="checkbox"/> 運搬時間・打設時の投入高さ・締固時のバイブレータの機種及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)																																				
⑤ <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理しており、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取外しを行っている。																																				
⑥ <input type="checkbox"/> 地山との取合わせを適切に行っていることが確認できる。																																				
⑦ <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できる。																																				
⑧ <input type="checkbox"/> 有骨はコンクリート																																				
⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
【砂防構造物工事】																																				
⑩ <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、さび・どろ・油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できる。																																				
⑪ <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
⑫ <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。																																				
⑬ <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
⑭ <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できる。																																				
⑮ <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを、実施していることが確認できる。																																				
⑯ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】																																				
⑰ <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
⑱ <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。																																				
⑲ <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との隙間が少なくなるように施工していることが確認できる。																																				
⑳ <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向及び角度が、適正となるように施工上の配慮をしていることが確認できる。																																				
21 <input type="checkbox"/> 検尺については監督員の立ち会い又は指示により確認されている。																																				
22 <input type="checkbox"/> 地すべりの状況を確認し、掘削中の地盤構造、湧水等の記録が整備されている。																																				
23 <input type="checkbox"/> 保孔管が削孔全長に挿入されていることが確認できる。																																				
24 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p> <p>※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。</p>																																				

# 考查項目別運用表

(検査員・一般)

工事名： \_\_\_\_\_

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  舗装工事	〔評価対象項目〕						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
		60%未満	b'	c	c	c																														
		【路床・路盤工関係】																																		
		① <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた試験方法で、CBR値を測定していることが確認できる。																																		
		② <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工のブルーローリングを行っていることが確認できる。																																		
③ <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
④ <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は、材料が均一になるよう施工していることが確認できる。																																				
⑤ <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立って、路床面・下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できる。																																				
⑥ <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できる。																																				
⑦ <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンパ等の小型締固機械により施工していることが確認できる。																																				
⑧ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																				
【アスファルト舗装工関係】																																				
⑨ <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できる。																																				
⑩ <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できる。																																				
⑪ <input type="checkbox"/> プラント出荷時・現場到着時・舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理を記録していることが確認できる。																																				
⑫ <input type="checkbox"/> 舗設後の交通開放が、定められた条件を満足していることが確認できる。																																				
⑬ <input type="checkbox"/> 各層の継ぎ目の位置が、設計図書に定められた数値以上であることが確認できる。																																				
⑭ <input type="checkbox"/> 縦継目及び横継目の位置、構造物との接合面の処理等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
⑮ <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の運搬及び舗設にあたって、気象条件を配慮していることが確認できる。																																				
⑯ <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																				
⑰ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																				
【コンクリート舗装工関係】																																				
⑱ <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。																																				
⑲ <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できる。																																				
⑳ <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。																																				
㉑ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																				
㉒ <input type="checkbox"/> 運搬時間・打設方法及び養生方法が、施工条件及び気象条件に適しており、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。																																				
㉓ <input type="checkbox"/> 材料が分離しないように、コンクリートを敷均していることが確認できる。																																				
㉔ <input type="checkbox"/> チェアー及びタイバーを損傷などが発生しないように、保管していることが確認できる。																																				
㉕ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																				
<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p> <p>※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。</p>																																				

# 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																												
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  法面工事	〔評価対象項目〕 【共通】						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">評価値</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">50%以下</th> <th style="text-align: center;">80%以下</th> <th style="text-align: center;">80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%超え																																	
	90%以上	a	a'	b	b																																
	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																
	75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
	① <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できる。(特に法粋工、コンクリート又はモルタル吹付工関係)																																				
	② <input type="checkbox"/> 施工に際して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できる。																																				
	③ <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩壊が起こらないよう締固めを十分行っていることが確認できる。																																				
④ <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していることが確認できる。																																					
⑤ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																					
【種子吹付工、客土吹付工、植生基材吹付工関係】																																					
⑥ <input type="checkbox"/> 土壌試験の結果を施工に反映していることが確認できる。																																					
⑦ <input type="checkbox"/> ネットなどの境界に隙間が生じていないことが確認できる。																																					
⑧ <input type="checkbox"/> ネットなどが破損を生じていないことが確認できる。																																					
⑨ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが均等であることが確認できる。																																					
⑩ <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類・品質・配合等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																					
⑪ <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できる。																																					
⑫ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																					
【コンクリート又はモルタル吹付工関係】																																					
⑬ <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																					
⑭ <input type="checkbox"/> 金網の重ね幅が、10cm以上確保されていることが確認できる。																																					
⑮ <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できる。																																					
⑯ <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できる。																																					
⑰ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さが、均等であることが確認できる。																																					
⑱ <input type="checkbox"/> 吹付け厚さに応じて、2層以上に分割して施工していることが確認できる。																																					
⑲ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																					
⑳ <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないように、跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。																																					
㉑ <input type="checkbox"/> 法肩の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できる。																																					
22 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																					
【現場打法粋工関係(プレキャスト法粋工含む)】																																					
23 <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。																																					
24 <input type="checkbox"/> アンカーを、設計図書どおりの長さで施工していることが確認できる。																																					
25 <input type="checkbox"/> 現場養生が、設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できる。																																					
26 <input type="checkbox"/> 強度試験に使用したコンクリート供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。																																					
27 <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。																																					
28 <input type="checkbox"/> 層間にはく離が無いことが確認できる。																																					
29 <input type="checkbox"/> 不良箇所が生じないように、跳ね返り材料の処理を行っていることが確認できる。																																					
30 <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																					
<p style="font-size: small;">I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。</p>																																					

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																											
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  基礎工事 地盤改良工事	〔評価対象項目〕 【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒・場所打・深基等)】						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">評価値</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">50%以下</th> <th style="text-align: center;">80%以下</th> <th style="text-align: center;">80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
		60%未満	b'	c	c	c																														
① <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕が無いことが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 既製杭の打止管理の方法及び場所打杭の施工管理の方法が整備されており、その記録を整理していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 水平度・鉛直度等が、設計図書を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 支持地盤に達していることが、掘削深さ・掘削土砂等により確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 場所打杭について、トレー管をコンクリート内に2m以上挿入して施工していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 掘削深度・排出土砂・孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 配筋、スパーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立てにあたり、偏心と歪みに配慮して施工していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力などが施工記録により確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を、整理していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
【地盤改良関係】																																				
⑭ <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑮ <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重・スラリー噴出量・強度等の管理資料を、整理していることが確認できる。 ⑯ <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施して、改良材の選定・必要添加量の設定等を行っていることが確認できる。 ⑰ <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できる。 ⑱ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																				

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																														
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  コンクリート橋上部工事(PC及びRCを対象)	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ及び締固方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) ⑤ <input type="checkbox"/> コンクリートの圧縮強度を管理して、必要な強度に達した後に型枠及び支保工の取外しを行っていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 鉄筋の品質が、証明書類で確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 鉄筋の引張強度及び曲げ強度の試験値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> コンクリート打設までに、さび・どろ・油等の有害物が鉄筋に付着しないように管理していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っていることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> スーパーの品質及び個数が、設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> プレブーム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> 使用する装置及び機器のキャリブレーションを、事前に実施していることが確認できる。 ⑮ <input type="checkbox"/> PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑯ <input type="checkbox"/> プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑰ <input type="checkbox"/> コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できる。 ⑱ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
			50%以下	80%以下	80%超え																																		
		90%以上	a	a'	b	b																																	
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																	
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																	
		60%未満	b'	c	c	c																																	
注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																							
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値(%) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>																																							

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 塗装工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 塗装作業にあたり、塗布面を十分に乾燥させて施工していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> ケレンを入念に実施していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 天候状況の確認、気温及び湿度の測定を行い、塗装作業を行っていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し、容器の塗料を均一な状態にしてから使用していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 鋼材表面及び被塗装面の汚れ、油類等を除去し塗装を行っていることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理について、写真等で確実に空であることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 塗り残し・ながれ・しわ等が無く塗装されていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 溶接部・ボルトの接合部分・構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 塗料の品質が、出荷証明書・塗料成績表により、製造年月日・ロット番号・色彩・数量が確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
		<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>						注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。				

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)ー参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																														
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  トンネル工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> コンクリートの配合試験及び試験練りを行っており、コンクリートの品質(強度・w/c、最大骨材粒径、塩化物総量、単位水量、アルカリ骨材反応抑制等)が確認できる。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート受入時に必要な試験を実施しており、温度・スランプ・空気量等の測定結果が確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 施工条件や気象条件に適した運搬時間、打設方法及び締固め方法が、定められた条件を満足していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルトの種別、規格が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分(支保工パターン含む)の境界を、確認して施工を行っていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 計測管理を日々行っており、その結果に基づいた施工を行っていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm以上重ね合わせて施工していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの施工にあたって、浮石等を除いた後に、吹付コンクリートの一層の厚さが15cm以下で、地山と密着するよう施工していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートを打継ぎする場合は、吹付完了面を清掃した上、湿潤状態で施工していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> 逆巻きの場合において、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継目が同一線上で施工していないことが確認できる。 ⑮ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____ )						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">評価値</th> <th colspan="3" style="width: 70%;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="width: 20%;">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th style="width: 23%;">50%以下</th> <th style="width: 23%;">80%以下</th> <th style="width: 24%;">80%超え</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																	
			50%以下	80%以下	80%超え																																		
		90%以上	a	a'	b	b																																	
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																	
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																			
								注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </td> </tr> </table>									I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																														
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																							



## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)ー参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																																		
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 植栽工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 活着が促されるよう管理していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 樹木などに損傷、「はちくずれ」等が無いよう、保護養生を行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のある害虫等がないことが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 施工完了後、余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れを行っていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないように、均一に施肥していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り、植穴底部を耕していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。			
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																					
			50%以下	80%以下	80%超え																																						
		90%以上	a	a'	b	b																																					
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																					
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																					
60%未満	b'	c	c	c																																							
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																											

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  防護柵(網)工事 標識工事 区画線等設置工事	〔評価対象項目〕						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																																
① <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱・視線誘導標設置基準・道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いように施工していることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が、10%以下であることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 区画線の施工にあたって、設置路面の水分・泥・砂じん及びほこりを取り除いて行っていることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となり、路面への影響が最小限となっていることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> プライマーの施工にあたって、路面に均等に塗布していることが確認できる。 ⑮ <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑯ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																				
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>																																				
注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																																				

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  電線共同溝工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 指定材料の規格が、品質を証明する書類で確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 管路の通過試験を行っており、試験結果から全箇所が導通していることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> プラント出荷時・現場到着時・舗設時等において、アスファルト混合物の温度管理が記録していることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 特殊部の施工基面の支持力が、均等となるようにかつ不陸が無いように仕上げていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 特殊部等の施工において、隣接する各ブロックに目違いによる段差及び蛇行等が無いように敷設していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 舗装の復旧等が適時行われ、路面の沈下や不陸が無く平坦性を確保していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 管枕及び埋設シートの設置及び土被りが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 管設置において、それぞれの管の最小曲げ半径を満足していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
			50%以下	80%以下	80%超え							
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>								注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。				

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)ー参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																												
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  根固水制工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した、運搬時間・打設方法・養生方法等を適切に行っている。 ② <input type="checkbox"/> 型枠・支保工の取外時の、コンクリート強度を適正に管理されている。 ③ <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの横取り・仮置に際し、強度確認を行っている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面が、平坦に仕上げられているのが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 根固工・水制工・沈床工・捨石工等で、材料の連結又はかみ合わせが適切である。 ⑧ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑩ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">評価値</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th style="width: 10%;">50%以下</th> <th style="width: 10%;">80%以下</th> <th style="width: 10%;">80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断が できない場合は、評価対象項目(評価値)だけで 評価する。
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																															
			50%以下	80%以下	80%超え																																
		90%以上	a	a'	b	b																															
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																															
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																															
60%未満	b'	c	c	c																																	
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																					

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)ー参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。		
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  予防柵工事 (雪崩防止柵等)	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 根入れ(アンカー・支柱等)が、設計図書のとおり施工してあることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 資材(鋼材)の員数照合が、ミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。 ③ <input type="checkbox"/> 塗装試験で各部材の塗膜厚が、目標値以上であることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 製品に破損が無く、資材の組立てにきめ細やかな施工がうかがえる。 ⑤ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)									
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能					
			50%以下	80%以下	80%超え						
		90%以上	a	a'	b	b					
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'					
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c					
60%未満	b'	c	c	c							
							注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。				
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>											

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。		
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  コンクリート 2次製品工事 (L型・BOX・ U字溝・ 縁石ブロック・ BF等)	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 ② <input type="checkbox"/> 根入れが図面のとおり実施されていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> 継ぎ目処理が適切に施工されている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 製品に破損が無く適切に施工されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 構造物周辺の埋戻し、締固等の処理を適切に行っている。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		評価値	50%以下	80%以下	80%超え						
		90%以上	a	a'	b	b					
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'					
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c					
		60%未満	b'	c	c	c					
								注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断が できない場合は、評価対象項目(評価値)だけで 評価する。			
		I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。									

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)－参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 下水道工事 (開削工・推進工・シールド工)	〔評価対象項目〕						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
60%未満	b'	c	c	c																																
① <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されていることが確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備され、仕様や形状等の確認を行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 管渠工において、目立った蛇行やたるみが無い。 ④ <input type="checkbox"/> 管渠工において、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックが無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 管渠において、管渠継手部及び管渠とマンホールの接合部の処理や仕上げが水密性を確保していることが確認できる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 推進・シールド工において、滑材・裏込材の注入が十分に充填されていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 推進・シールド工において、推進力・推進速度・排土量等の推進管理を実施していることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> マンホールにおいて、漏水の原因となるクラックや構造的に有害となるクラックが無い。 ⑨ <input type="checkbox"/> マンホールの連結部には、止水シール・止水ゴム等が適切に設置され、水密性を確保していることが確認できる。 ⑩ <input type="checkbox"/> マンホールのインバートにおいて、表面仕上げが設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 施工にあたって、掘削(掘進)・土留・地下水排除処理等による周辺地盤等への影響調査を実施し施工していることが確認できる。 ⑫ <input type="checkbox"/> 埋戻工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑬ <input type="checkbox"/> 舗装工において、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 ⑭ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)																																				
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>																																				
						注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																														

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  コンクリートダム工事(コンクリート砂防えん堤含む)	〔評価対象項目〕						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table> <p>注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																														
			50%以下	80%以下	80%超え																															
		90%以上	a	a'	b	b																														
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																														
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c																														
		60%未満	b'	c	c	c																														
①	<input type="checkbox"/>	基礎処理施工要領書等に示された規定に従い、適切に実施されている。																																		
②	<input type="checkbox"/>	湧水が適切に処理されている。																																		
③	<input type="checkbox"/>	型枠・支保工の取外しに関して管理されている。																																		
④	<input type="checkbox"/>	鉄筋の組立及び継手部が、仕様書等に定められたとおり施工されている。																																		
⑤	<input type="checkbox"/>	スペーサーを適切に配置し鉄筋のかぶりを確保している。																																		
⑥	<input type="checkbox"/>	施工に先立ち配合試験を行い、コンクリートの品質向上に取り組んでいる。																																		
⑦	<input type="checkbox"/>	コンクリート供試体が、当該現場の供試体であることがQC版等により確認できる。																																		
⑧	<input type="checkbox"/>	気象条件に適した、運搬・打設・締固めを行っている。																																		
⑨	<input type="checkbox"/>	特殊コンクリートの施工にあたって、施工条件を遵守し実施している。																																		
⑩	<input type="checkbox"/>	コンクリートの打継部の処理が、仕様書等の規定に従い適切に実施されている。																																		
⑪	<input type="checkbox"/>	コンクリートの打設方法(リフト差、リフト高)が確認できる。																																		
⑫	<input type="checkbox"/>	特殊な環境条件が特記仕様書に規定されている場合で、その規定に従って適切に実施されている。																																		
⑬	<input type="checkbox"/>	埋設計器が設置要領に従って設置されており、正常な作動が確認できる。																																		
⑭	<input type="checkbox"/>	周辺地山の法面工は、設計図書に基づき適切に実施されている。																																		
⑮	<input type="checkbox"/>	その他付帯構造物は、設計図書に基づいて適切に実施されている。																																		
⑯	<input type="checkbox"/>	コンクリートの仕上がり、分離やブリージングが見られない。																																		
⑰	<input type="checkbox"/>	必要な養生を実施していることが確認できる。																																		
⑱	<input type="checkbox"/>	その他 (理由: _____)																																		
		I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																		
⑲	<input type="checkbox"/>	進行性又は有害なクラックが発生、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づき処置を行っている。 上記該当があれば……「C」																																		



## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。			
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  区画整理工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 地区内の地表水及び地下水を排除して、ドライな状態で施工している。 ② <input type="checkbox"/> 石礫・根株等の除去が適切に実施されている。 ③ <input type="checkbox"/> 表土剥取り・基盤切盛・畦畔築立・基盤整地・表土整地は、仕様書及び設計図書により適切に施工されている。 ④ <input type="checkbox"/> 基盤整地仕上完了後に、監督員等の段階確認試験を受けていることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 道路・水路・畦畔等の締固めが適切に施工されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 構造物周辺の埋戻し、締固めが適切に施工されている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 道路・用排水路の縦断勾配、高さ等は、ほ場面標高等を考慮して適切に施工されている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 盛土高さが大きい箇所、又は水路埋立て箇所等沈下が予想される箇所については、入念に施工されている。 ⑨ <input type="checkbox"/> 土の変化率が加味された表土厚さが確保されている。 ⑩ <input type="checkbox"/> 敷砂利の厚さが確保されている。 ⑪ <input type="checkbox"/> 法面のとおりが良い。 ⑫ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
			50%以下	80%以下	80%超え							
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。												
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																															
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																														
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 暗渠排水工事 湧水処理工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 溝底部が、凹凸蛇行の無いように施工されている。 ② <input type="checkbox"/> 管路の接続が適正に施工されている。 ③ <input type="checkbox"/> 軟弱地盤等で暗渠排水工の効果が阻害される恐れがある箇所については、阻害防止の工夫がされている。 ④ <input type="checkbox"/> 掘削並びに配管順序が、適正であることが確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 吸水渠・水渠等の埋設深管理が、適切に施工されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 被覆材が管路を中心に適切に施工されている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 水こう及び集水渠部等の埋戻しが入念に施工されている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 埋戻しにあたり、基盤・表土面に不陸が生じていないことが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																	
			50%以下	80%以下	80%超え																																		
		90%以上	a	a'	b	b																																	
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																	
75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																			
60%未満	b'	c	c	c																																			
<div style="border: 2px dashed black; padding: 5px;">                     I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。                      II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。                      III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )                      IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。                      ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。                 </div>								注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。																															

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																																			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。																																		
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  客土工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 土取場において、木根・石塊・草木片等を土取場場内で除去し、客土に混入させていない。 ② <input type="checkbox"/> 土取場において、土質の確認を行っている。 ③ <input type="checkbox"/> 過積載を行っていない。 ④ <input type="checkbox"/> ダンプトラックの安全管理を日々行っている。 ⑤ <input type="checkbox"/> ほ場内作業で、大きな土塊を砕いている。 ⑥ <input type="checkbox"/> ほ場内小運搬は、効率的に客入土を分散して施工されている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 客土の敷均等において、地表水などを適切に処理しドライな状態で施工している。 ⑧ <input type="checkbox"/> 土の変化率を加味した搬入管理が記録等で確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="width: 10%;">評価値</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">ばらつきで 判断不可能</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">50%以下</th> <th style="text-align: center;">80%以下</th> <th style="text-align: center;">80%超え</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </table>				評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断が できない場合は、評価対象項目(評価値)だけで 評価する。			
	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能																																						
		50%以下	80%以下	80%超え																																							
	90%以上	a	a'	b	b																																						
	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																						
	75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																						
60%未満	b'	c	c	c																																							
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																											

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。			
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  <small>畑地かんがい工事</small>	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 ② <input type="checkbox"/> 基礎材料の試験が事前に行われ、施工後の密度試験により適正な締固度であることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 管の下端、側部の締固めが均等に実施されている。 ④ <input type="checkbox"/> 管材料は品質規格証明書が整備されている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 接合作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 接合面が適切な処理を行っていることが確認できる。 ⑦ <input type="checkbox"/> 接合器材の管理・取扱いが、適切に行っていることが確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> 接合結果が記録され、確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 管布設状況の記録がされ、整理されている。 ⑩ <input type="checkbox"/> 付帯構造物に、きめ細やかな施工がうかがえる。 ⑪ <input type="checkbox"/> 通水試験・気密試験等が、立会いのもとで実施され記録が整理されている。 ⑫ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
		注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断が できない場合は、評価対象項目(評価値)だけで 評価する。										
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 水管橋工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 埋戻しなどの土工事において、仕様書等で示す条件により締固めが行われている。 ② <input type="checkbox"/> 護岸等の根入れが図面どおり実施されていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物にきめ細やかな施工がうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> 管の継ぎ目処理が適切に施工されている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が、設計図書等との整合性等が確認でき、証明書等が整備されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> ボルト等の締付けが適切に行なわれている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 溶接部についてX線試験等により、適正な施工が確認できる。 ⑧ <input type="checkbox"/> メッキ・塗装の仕様が、設計図書のとおりであることが確認できる。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
		注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。										
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																													
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 ため池工事	〔評価対象項目〕						<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	<p>注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。</p>
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																															
			50%以下	80%以下	80%超え																																
		90%以上	a	a'	b	b																															
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																															
75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																	
60%未満	b'	c	c	c																																	
① <input type="checkbox"/> 基礎処理の施工が仕様書の規定に従い、適切に施工されている。 ② <input type="checkbox"/> 湧水が適切に処理されている。 ③ <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施されている。 ④ <input type="checkbox"/> 気象条件及び周辺との環境を考慮した施工が確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 刃金土のまき出し、転圧時における含水比管理が適正に行われている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 施工基面及び法面が、平滑に仕上げられている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 盛土材の材料試験が事前に行われ、施工後の密度及び透水試験により適正な管理が行われている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 取水施設や洪水吐等重要なコンクリート構造物に、きめ細やかな施工がうかがえる。 ⑨ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																					
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。																																					

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 山腹緑化工事	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 法頭の処理及び山腹工内の勾配管理が、適切に行われている。 ② <input type="checkbox"/> 丸太積土留工・柵工・筋工等の木製構造物は、使用材料の規格・品質が確認されており、現場の状態も良い。 ③ <input type="checkbox"/> 水路工・暗渠工等は、使用材料の規格・品質が確認されており、現場の状態も良い。 ④ <input type="checkbox"/> 伏工は、使用材料の規格・品質が確認されており、現場の状態も良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 植栽木又は種子等は、規格・品質が確認されており、現場の状態も良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 緑化吹付工(植生基材吹付工・客土吹付工・種子吹付工)は、法面工事の考査項目に準じて施工されている。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)										
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能						
			50%以下	80%以下	80%超え							
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
60%未満	b'	c	c	c								
							注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。					
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e				
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  管路工事 (水道工事等)	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 管材料は、日本工業規格・日本水道協会規格等の品質規格証明書が整備されている。 ② <input type="checkbox"/> 接合面が適切な処理を行っていることが確認できる。 ③ <input type="checkbox"/> 接合器材の管理・取扱いが、適切に行っていることが確認できる。 ④ <input type="checkbox"/> 接合結果が記録され、確認できる。 ⑤ <input type="checkbox"/> 管布設状況の記録がなされ、整理されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 施工条件に適した方法で作業が行なわれている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 付属構造物に、きめ細かな施工がうかがえる。 ⑨ <input type="checkbox"/> 埋戻しにおいて、締固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られない。 ⑩ <input type="checkbox"/> 舗装復旧において、その施工が仕様書の規定に従って実施されており、既設舗装との段差がなく、仕上がり状態が良い。 ⑪ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)						評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
			50%以下	80%以下	80%超え							
		90%以上	a	a'	b	b						
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'						
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c						
		60%未満	b'	c	c	c						
注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。												
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。												



## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、監督員 が文書で指示を行い 改善された。	品質関係の測定方法、 又は測定値が不適切 <input type="checkbox"/> であったため、検査員 が補修指示を行った。		
3 出来形 及び 出来ばえ	II 品質  鋼製枠工等 の鋼構造物	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 資材の品質が、証明書類(ミルシート等)で確認できる。 ② <input type="checkbox"/> 資材の保管が適切で製品に破損が無く、資材の組立てが仕様どおり確実に 行われている。 ③ <input type="checkbox"/> 部材の表面に傷・さびが無い。発生した場合は、錆の除去及び上塗り塗装等の 仕上げが丁寧に行われている。 ④ <input type="checkbox"/> 中詰材は、天端・端部まで空隙が無く十分に詰められている。 ⑤ <input type="checkbox"/> ボルトの施工及びボルトの締付けが適正に行われている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 資材組立後の組立確認及びボルトの締付けが、チェック表等により記録管理 されている。 ⑦ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)									
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能					
			50%以下	80%以下	80%超え						
		90%以上	a	a'	b	b					
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'					
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c					
60%未満	b'	c	c	c							
							注: 試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断が できない場合は、評価対象項目(評価値)だけで 評価する。				
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。											

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)一参照】						品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。		
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 建築物	〔評価対象項目〕 ① <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 ② <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている。 ③ <input type="checkbox"/> 室内の塵芥処理等が適切に行われ、納まりの事前検討も十分実施され、良質な施工がうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) ⑤ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____) ⑥ <input type="checkbox"/> その他(理由: _____)									
		評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能					
			50%以下	80%以下	80%超え						
		90%以上	a	a'	b	b					
		90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'					
		75%未満 60%以上	b	b'	c	c					
60%未満	b'	c	c	c							
I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。								注：試験結果の打点数等が少なく、ばらつきの判断ができない場合は、評価対象項目(評価値)だけで評価する。			

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 機械設備工事	<p>【評価対象項目】</p> <p>① <input type="checkbox"/> 材料、部品の品質照合の書類(現物照合)を整理して品質の確認ができる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、承諾図書のとおり確保され品質の確認ができる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 設計図書の仕様を踏まえた詳細設計を行い、承諾図書として提出していることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 機器の機能及び性能に係わる成績書が整理され、品質の確認ができる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 溶接管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理して品質の確認ができる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 塗装管理基準の品質管理項目について、品質管理書類を整理し品質の確認ができる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 操作制御設備について、操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性にすぐれていることが確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> 操作制御設備の安全装置及び保護装置の機能・性能確認試験について、試験書類を整理して品質の確認ができる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 小配管・電気配線・配管が承諾図書のとおり敷設していることが確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 設備の取扱説明書を工夫していることが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 完成図書(取扱説明書)に部品等の点検及び交換方法について、まとめていることが確認できる。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 機器の配置が点検しやすいように工夫していることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> 設備の構造や機器の配置が、交換頻度の高い部品等の交換作業を容易にできるように工夫していることが確認できる。</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> 二次コンクリートの配合試験及び試験練りを実施し、試験成績表にまとめていることが確認できる。</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> バルブ類の平時の状態を示すラベルなどが、見やすい状態で表示していることが確認できる。</p> <p>⑯ <input type="checkbox"/> 計器類に運転時の適用範囲を、見やすく表示していることが確認できる。</p> <p>⑰ <input type="checkbox"/> 回転部や高温部等の危険箇所に、表示又は防護をしていることが確認できる。</p> <p>⑱ <input type="checkbox"/> 構造物の劣化状況をよく把握して、適切な対策を施していることが確認できる。</p> <p>⑲ <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法等についての提案を行うなど積極的に取り組んでいることが確認できる。</p> <p>⑳ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>							
		<p>※判断基準</p> <p>評価値が90%以上…………… a</p> <p>評価値が80%以上90%未満… a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満… b</p> <p>評価値が60%以上70%未満… b'</p> <p>評価値が60%未満…………… c</p>					<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p>		

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 電気設備工事	<p><b>【評価対象項目】</b></p> <p>① <input type="checkbox"/> 製作着手前に、品質や性能の確保に係る技術検討が実施していることが確認できる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 材料・部品の品質照合の結果が品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能及び性能が設計図書を満足して、成績書にまとめられていることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 操作スイッチや表示灯が承諾図書のとおり配置され、操作性に優れていることが確認できる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 設備の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 操作制御関係の機能及び性能が、設計図書の仕様を満足しているとともに、必要な安全装置及び保護装置の作動が確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 現場条件によって機器(製品)の機能及び性能が確認できない場合において、工場試験などで確認していることが確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫して、作成(修繕・改造・更新は、修正又は更新)していることが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を、明示していることが確認できる。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替作業が容易にできるように工夫していることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>									
		<p>※判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>					<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p>				

# 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e			
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。			
3 出来形及び出来ばえ	II 品質  電気通信工事 受変電設備工事	<p>【評価対象項目】</p> <p>① <input type="checkbox"/> 設計図書に定められている品質管理を実施していることが確認できる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 材料及び構成部品の品質及び形状について、設計図書等と適合が確認できる証明書等を整備していることが確認できる。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 材料の品質照合の結果が、品質保証書等(現物照合を含む)で確認でき、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 設備・機器の品質・機能及び性能が、成績等で確認でき設計図書の仕様を満足していることが確認できる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> ケーブル及び配管の接続などの作業が、施工計画書に記載された手順に沿って行われ、不具合が無いことが確認できる。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転性能が、所定の能力を満足していることが確認できる。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能並びに性能及び操作方法が、容易に判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料を整備していることが確認できる。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 設備全体及び各機器において、設計図書に規定した品質及び性能を、工場試験記録により確認できる。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 設備全体についての取扱説明書を工夫していることが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 完成図書で定期的な点検や交換を要する部品及び箇所を、明示していることが確認できる。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 設備の構造において、点検や消耗品の取替作業が容易にできるように、工夫していることが確認できる。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)</p>									
		<p>※判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>					<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p>				

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e	
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 分別等が不適切であつたため、監督員が文書で指示を行い、改善された。	<input type="checkbox"/> 分別等が不適切であつたため、検査員が補修指示を行った。 <input type="checkbox"/> 特定建設資材の再資源化等が不備である。	
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 解体工事	<p>【評価対象項目】</p> <p>① <input type="checkbox"/> 施工計画書に定められた計画により、管理されたことが確認できる。</p> <p>② <input type="checkbox"/> 付着物の除去を積極的に行っている。</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 解体資材の再資源化、又はリユースや有価物化に積極的に取り組んでいる。</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 中間処理施設等への搬出状況について、写真などでの確認確認できる。</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 埋設物の撤去状況及び記録が適切である。</p> <p>⑥ <input type="checkbox"/> 工事場所周辺の家屋調査等の記録が整備されている。</p> <p>⑦ <input type="checkbox"/> 事前に解体物の材料について、アスベスト等の含有の有無の確認を行った記録が整備されている。</p> <p>⑧ <input type="checkbox"/> アスベスト含有建材の撤去にあたり、必要な安全措置等が行われたことが確認できる記録が整備されている。</p> <p>⑨ <input type="checkbox"/> 騒音・振動・粉じん防止等の措置が、適切に行われたことが確認できる記録が整備されている。</p> <p>⑩ <input type="checkbox"/> 特別管理産業廃棄物の現場保管が、適切に行われていたことが確認できる。</p> <p>⑪ <input type="checkbox"/> 埋戻材の品質が確認できる帳票が整備されている。</p> <p>⑫ <input type="checkbox"/> 現場の目視可能な範囲に破片等が見受けられない。</p> <p>⑬ <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</p> <p>⑭ <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</p> <p>⑮ <input type="checkbox"/> その他（理由：_____）</p>							
		<p>※判断基準</p> <p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満... b'</p> <p>評価値が60%未満..... c</p>					<p>I 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>II 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。</p> <p>III 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( )</p> <p>IV なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。</p>		







## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
		<input type="checkbox"/> 優れている	<input type="checkbox"/> 「b」より優れている	<input type="checkbox"/> やや優れている	<input type="checkbox"/> 「c」より優れている	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	<input type="checkbox"/> 品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																												
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 《A》 前記以外の 工事	<b>【評価対象項目】</b> ① <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ② <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ③ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ④ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑤ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑦ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑧ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																		
		<b>《A》対象工事が、「ばらつき」による評価が不適切な工事</b> (例)・・・浚渫工、取壊工 等 ※判断基準 評価値が90%以上……………a 評価値が80%以上90%未満…a' 評価値が70%以上80%未満…b 評価値が60%以上70%未満…b' 評価値が60%未満……………c なお、削除後の評価対象項目数が「2項目以下」の場合は「C評価」とする。																																		
	細 別	a a' b b' c 品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)－参照】					<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																												
	II 品質 《B》 前記以外の 工事	<b>【評価対象項目】</b> ① <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ② <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ③ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ④ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑤ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑥ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑦ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____) ⑧ <input type="checkbox"/> その他 (理由: _____)																																		
		<b>《B》対象工事が、「ばらつき」による評価が適切な工事</b> I 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 II 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) III なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。																																		
							<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">評価値</th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%超え</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>90%以上</td> <td style="text-align: center;">a</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b</td> </tr> <tr> <td>90%未満 75%以上</td> <td style="text-align: center;">a'</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">b'</td> </tr> <tr> <td>75%未満 60%以上</td> <td style="text-align: center;">b</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td style="text-align: center;">b'</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> <td style="text-align: center;">c</td> </tr> </tbody> </table>	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%超え	90%以上	a	a'	b	b	90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'	75%未満 60%以上	b	b'	c	c	60%未満	b'	c	c	c	
評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
	50%以下	80%以下	80%超え																																	
90%以上	a	a'	b	b																																
90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																																
75%未満 60%以上	b	b'	c	c																																
60%未満	b'	c	c	c																																

# 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e																												
				品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)－参照】				品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																											
3 出来形及び出来ばえ	II 品質 《A》 合併工事 (同等の複数の 工事があり 主たる工種の 判断ができ ない場合)	※ 主たる工種別に、「別紙3-③ I-3-1」～「別紙3-③ I-3-37」の評定表を用いて、それぞれの「対象数」・「評価数」を合計してから、評価値を算出して下記により評定を行う。なお、主たる工種は「4工種以内」とする。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">主たる工種</td> <td style="text-align: center;">対象数(ア)</td> <td style="text-align: center;">評価数(イ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">[合計]</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> </tr> </table> ※評価値： 評価値 ( %) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数  《A》対象工事が、「ばらつき」による評価が不適切な工事 (例)・・・浚渫工、取壊工 等 ※判断基準 評価値が90%以上…………… a 評価値が80%以上90%未満…………… a' 評価値が70%以上80%未満…………… b 評価値が60%以上70%未満…………… b' 評価値が60%未満…………… c なお、削除後の評価対象項目数が「2項目以下」の場合は「C評価」とする。						主たる工種	対象数(ア)	評価数(イ)		I	( )	( )	( )	II	( )	( )	( )	III	( )	( )	( )	IV	( )	( )	( )	[合計]	( )	( )	( )					
	主たる工種	対象数(ア)	評価数(イ)																																	
I	( )	( )	( )																																	
II	( )	( )	( )																																	
III	( )	( )	( )																																	
IV	( )	( )	( )																																	
[合計]	( )	( )	( )																																	
	細 別	品質関係の試験結果のばらつきと、評価対象項目の履行状況(評価値)から判断する。<判断基準参照> (関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験) <input type="checkbox"/> ※【ばらつきの判断は別紙(資料)－参照】				品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、監督員が文書で指示を行い改善された。	品質関係の測定方法、又は測定値が不適切であったため、検査員が補修指示を行った。																													
	II 品質 《B》 合併工事 (同等の複数の 工事があり 主たる工種の 判断ができ ない場合)	※ 主たる工種別に「別紙3-③ I-3-1」～「別紙3-③ I-3-37」の評定表を用いて、それぞれの「対象数」・「評価数」を合計してから、評価値を算出して下記により評定を行う。なお、主たる工種は「4工種以内」とする。  <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">主たる工種</td> <td style="text-align: center;">対象数(ア)</td> <td style="text-align: center;">評価数(イ)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> <td style="text-align: center;">( )</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">[合計]</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> <td style="border-top: 1px solid black;">( )</td> </tr> </table> ※評価値： 評価値 ( %) = ( ) 評価数 / ( ) 対象評価項目数  《B》対象工事が、「ばらつき」による評価が適切な工事 I 評価対象外項目の削除後は、削除後の評価項目数を母数として計算した、比率(%)計算の値(評価値)で評価する。 II 評価値( %) = 該当項目数( ) / 評価対象項目数( ) III なお、削除後の評価対象項目数が、「2項目以下」の場合は「C評価」とする。 ※ ばらつきの評価は、「土木工事施工管理基準」により管理図表の作成する測定数「10点以上」のものを行うものとする。						主たる工種	対象数(ア)	評価数(イ)		I	( )	( )	( )	II	( )	( )	( )	III	( )	( )	( )	IV	( )	( )	( )	[合計]	( )	( )	( )	評価値	ばらつきで判断可能			ばらつきで 判断不可能
主たる工種	対象数(ア)	評価数(イ)																																		
I	( )	( )	( )																																	
II	( )	( )	( )																																	
III	( )	( )	( )																																	
IV	( )	( )	( )																																	
[合計]	( )	( )	( )																																	
		50%以下	80%以下	80%超え		90%以上	a	a'	b	b																										
						90%未満 75%以上	a'	b	b'	b'																										
						75%未満 60%以上	b	b'	c	c																										
						60%未満	b'	c	c	c																										

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 トンネル工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート構造物のとおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> クラックが無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 土工事 (盛土・築堤工事等)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 仕上げが良い。 ② <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけなどが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	ウ) 切土工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 ② <input type="checkbox"/> 切土法面の施工にあたって、法面の浮き石が除去されているなど、適切に施工されている。 ③ <input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部について、干渉部を設けるなど適切に施工されている。 ④ <input type="checkbox"/> 滞水などによる施工面の損傷が発生しないよう処理が行われている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 関係構造物等との取合いが、設計図書を満足するよう施工されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	エ) 護岸工事 根固工事 水制工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせが良く、クラックが無い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	オ) 鋼橋工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 表面に補修箇所が無い。 ② <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及びさびが無い。 ③ <input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。 ④ <input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	カ) 地すべり防止工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 地山との取合いが良い。 ② <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) 舗装工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。 ② <input type="checkbox"/> 構造物のおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 法面工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 ③ <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	
	ウ) 基礎工事 (地盤改良等を含む)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。 ② <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 端部及び天端の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ※地盤改良は「C評価」とする。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	
	エ) コンクリート橋上部工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の表面状態が良い。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート構造物のおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> クラックが無い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	オ) 塗装工事 (工場塗装を除く)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。 ② <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされている。 ③ <input type="checkbox"/> 補修箇所が無い。 ④ <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	カ) 植栽工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良い。 ② <input type="checkbox"/> 支柱の取付けがきめ細かく施工されている。 ③ <input type="checkbox"/> 支柱の取付けが堅固である。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) 防護柵(網)工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 部材表面に傷及びさびが無い。 ④ <input type="checkbox"/> 既設構造物等とのすりつけが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> きめ細やかに施工されている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 標識工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある。 ② <input type="checkbox"/> 標識板の向き並びに角度及びその支柱のとおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 標識板の支柱に変色が無い。 ④ <input type="checkbox"/> 支柱基礎が入念に埋め戻されている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	ウ) 区画線工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である。 ② <input type="checkbox"/> 視認性が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 接着状態が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	エ) 機械設備工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備及び操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が良い。 ② <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 ③ <input type="checkbox"/> 土木構造物、既設設備等とのすりつけが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等にあたって、細部に渡る配慮がなされている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	オ) 電気設備工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 ② <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 ③ <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能及び運用性が良い。 ④ <input type="checkbox"/> ケーブル等の接続方法及び収納状況が適切である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	カ) 維持修繕工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 小構造物等にも注意が払われている。 ② <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされている。 ③ <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) 電線共同溝工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 歩道及び車道の舗装(仮復旧舗装含む)の勾配が適切で、有害な段差が無く平坦性が確保されている。 ② <input type="checkbox"/> プレキャストコンクリートブロックの蓋に、がたつきや不要な隙間が生じていない。 ③ <input type="checkbox"/> 施工管理記録などから、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「3項目」以上…………… a 該当「2項目」…………… b 該当「1項目」…………… c 該当「項目なし」…………… d	
	イ) 通信設備工事 受変電設備工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細かな施工がされている。 ② <input type="checkbox"/> 公共物として、安全性の確保、環境及び維持管理等への配慮がなされている。 ③ <input type="checkbox"/> 動作状態において、電氣的及び機械的な異常が無く、総合的な機能や運用性が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に協調及び統制され、総合的な性能向上への配慮がなされている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 操作、保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	ウ) 解体工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> (工事記録から) 近隣住民との調整や環境への配慮が十分なされている。 ② <input type="checkbox"/> (工事記録から) 分別解体が手順良的確に行われている。 ③ <input type="checkbox"/> (工事記録から) 解体物の積載方法や搬出時間、時期が適切である。 ④ <input type="checkbox"/> 周辺道路や既存工作物の破損修復や清掃が行き届いている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 解体後の整地や現地保全が行き届いている。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) 予防柵等工事 (雪崩防止柵等)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 端部処理が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 材部表面に、傷・さびが無い。 ④ <input type="checkbox"/> 既成構造物等とのすりつけが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 建築工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 建設物の、とおり・形状が良い。 ② <input type="checkbox"/> 仕上げの均一性・平坦性が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 機能面での配慮が適切である。 ④ <input type="checkbox"/> 防水の納まりが良好である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 建具の取付け・作動が良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 関連工事との取合いが良い。 ⑦ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「6項目」以上…………… a 該当「4項目」～「5項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	ウ) コンクリート2次製品工事 (L型・BOX・U字溝・ 縁石ブロック・BF等)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> とおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	エ) 下水道工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 構造物のとおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 内空面に補修の箇所が無い。 ③ <input type="checkbox"/> 内空面にクラック・傷が無い。 ④ <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	オ) コンクリートダム工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> コンクリートの肌が良い。 ② <input type="checkbox"/> コンクリート面のとおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ④ <input type="checkbox"/> クラックが無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 吹付け(植生、コンクリート等)の状態が均一である。 ⑦ <input type="checkbox"/> 施設のとおりが良い。(排水側溝・フェンス等) ⑧ <input type="checkbox"/> 堤体法面保護工の仕上げが良い。 ⑨ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「8項目」以上…………… a 該当「6項目」～「7項目」…………… b 該当「3項目」～「5項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	

## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) 区画整理工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> ほ場面の凹凸が少なく、指定された勾配、均平度となっている。 ② <input type="checkbox"/> ほ場の隅角部の施工が、きめ細やかに施工されている。 ③ <input type="checkbox"/> 法面整形が良好である。 ④ <input type="checkbox"/> 畦畔のとおりが良く、凹凸が無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 小構造物等に、きめ細やかな施工がされている。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 暗渠排水工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 吸水渠及び排水渠等のとおりが良い。 ② <input type="checkbox"/> 田面の復旧の状態が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 畦畔及び排水路工畦畔の復旧の状態が良い。 ④ <input type="checkbox"/> 排水路の接続にきめ細やかな施工がされている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 管の埋設位置が適正である。 ⑥ <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	ウ) 客土工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> ほ場面の平坦性が良い。 ② <input type="checkbox"/> 搬入した客土を、ほ場内に概ね均等に分散している。 ③ <input type="checkbox"/> ほ場隅角部の施工がきめ細やかに施工されている。 ④ <input type="checkbox"/> 土取場は、土砂の流失等後始末が問題無く良好である。また、周辺道路への土の持ち出しや破損が無い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	エ) 畑地かんがい工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 接合状況が良い。 ② <input type="checkbox"/> 管内外面に補修痕等が無い。 ③ <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。 ④ <input type="checkbox"/> 管の埋設位置が適正である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から、不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	オ) 水管橋工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 表面に傷・さび・補修箇所が無い。 ② <input type="checkbox"/> 溶接、塗装の均一性が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 法面、管のとおりが良い。 ④ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物のとおりが良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「5項目」以上…………… a 該当「4項目」…………… b 該当「3項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	



## 考查項目別運用表

(検査員・一般)

考查項目	細 別	a	b	c	d
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。
	ア) ため池工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 土工の仕上げが良い。 ② <input type="checkbox"/> 土工のとおりが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 波除ブロック等の施工状況が良好である。 ④ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> コンクリート構造物のとおりが良い。 ⑥ <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ⑦ <input type="checkbox"/> 施設のとおりが良い。 ⑧ <input type="checkbox"/> 漏水が無い。 ⑨ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「8項目」以上…………… a 該当「6項目」～「7項目」…………… b 該当「3項目」～「5項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	イ) 山腹緑化工事	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 施工地内の、法面と地山のすりつけが適切である。 ② <input type="checkbox"/> 丸太土留工・柵工・筋工等の木製構造物は、組立て及びかみ合わせが端部まで適切に施工され、背面の盛立て状態も適切である。 ③ <input type="checkbox"/> 丸太土留工・柵工・筋工等の木製構造物は、構造物の配置間隔が適切に行われており、斜面の中で調和が取れている。 ④ <input type="checkbox"/> 水路工・暗渠工は、集水・排水に留意した施工が行われており、勾配が適切である。 ⑤ <input type="checkbox"/> 伏工は、法面との密着状態、止釘等の配置及び打込み状態、伏工材料の重ね合わせ状態等が適切できれいである。 ⑥ <input type="checkbox"/> 植栽木又は種子等の活着状態が良く、きれいに仕上がっている。 ⑦ <input type="checkbox"/> 緑化吹付工(植生基材吹付工・客土吹付工・種子吹付工)は、法面工事の項目に準じて施工されている。 ⑧ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「7項目」以上…………… a 該当「5項目」～「6項目」…………… b 該当「3項目」～「4項目」…………… c 該当「2項目」以下…………… d	
	ウ) 管路工事 (水道工事等)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 管理設位置が適正である。 ② <input type="checkbox"/> 管の接合状況が良い。 ③ <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 ④ <input type="checkbox"/> 埋戻し及び路面復旧の状態が良い。 ⑤ <input type="checkbox"/> 小構造物にも細心の注意が払われている。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	
	エ) 鋼構造物工事 (鋼製枠工等)	「評価対象項目」 ① <input type="checkbox"/> 構造物の損傷が無い。損傷があった場合は補修がされており、仕上がり具合が満足される。 ② <input type="checkbox"/> 天端及び端部の仕上げが良い。 ③ <input type="checkbox"/> 構造物と地山とのすりつけが良い。 ④ <input type="checkbox"/> 部材の取付け、中詰材の詰め方にきめ細やかな施工がなされている。 ⑤ <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		※判断基準※ 該当「4項目」以上…………… a 該当「3項目」…………… b 該当「2項目」…………… c 該当「1項目」以下…………… d	

## 考査項目別運用表

(検査員・一般)

考査項目	細 別	a	b	c	d																																			
3 出来形及び出来ばえ	Ⅲ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 優れている。	<input type="checkbox"/> やや優れている。	<input type="checkbox"/> 他の評価に該当しない。	<input type="checkbox"/> 劣っている。																																			
	ア) 前記以外の工事	<p>「評価対象項目」</p> <p>① <input type="checkbox"/> 理由：( _____ )</p> <p>② <input type="checkbox"/> 理由：( _____ )</p> <p>③ <input type="checkbox"/> 理由：( _____ )</p> <p>④ <input type="checkbox"/> 理由：( _____ )</p> <p>⑤ <input type="checkbox"/> 理由：( _____ )</p> <p>※ 当該工種からの評価対象項目で評価を行う。ただし、評価対象項目は最大「5項目」とする。</p>																																						
	イ) 合併工事 (同等の複数の工種があり、主たる工種の判断ができない場)	<p>「評価対象項目」</p> <p>※ 主たる工種別に、「別紙3-③ I-4-1」～「別紙3-③ I-4-8」の評定表を用い、それぞれの該当項目数(評価数)を合計して、各工種の評価基準該当項目数の合計値に照らして評価を行う。なお、主たる工種は「4工種」以内とする。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">主たる工種</th> <th style="width: 20%;">該当項目数(評価数)</th> <th colspan="3">各工種の評価基準該当項目数</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th style="width: 10%;">「a」</th> <th style="width: 10%;">「b」</th> <th style="width: 10%;">「c」</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>I</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> </tr> <tr> <td>II</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> </tr> <tr> <td>III</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> </tr> <tr> <td>IV</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">合計</td> <td style="text-align: center;">(       )</td> <td style="text-align: center;">合計 A(       )</td> <td style="text-align: center;">B(       )</td> <td style="text-align: center;">C(       )</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 該当項目数(評価数)の合計値が評価基準該当項目数の合計項目数.....A (       )以上..... a</p> <p>※ 該当項目数(評価数)の合計値が評価基準該当項目数の合計項目数.....B (       )以上～A未満..... b</p> <p>※ 該当項目数(評価数)の合計値が評価基準該当項目数の合計項目数.....C (       )以上～B未満..... c</p> <p>※ 該当項目数(評価数)の合計値が評価基準該当項目数の合計項目数.....C (       )未満..... d</p>				主たる工種	該当項目数(評価数)	各工種の評価基準該当項目数					「a」	「b」	「c」	I	(       )	(       )	(       )	(       )	II	(       )	(       )	(       )	(       )	III	(       )	(       )	(       )	(       )	IV	(       )	(       )	(       )	(       )	合計	(       )	合計 A(       )	B(       )	C(       )
主たる工種	該当項目数(評価数)	各工種の評価基準該当項目数																																						
		「a」	「b」	「c」																																				
I	(       )	(       )	(       )	(       )																																				
II	(       )	(       )	(       )	(       )																																				
III	(       )	(       )	(       )	(       )																																				
IV	(       )	(       )	(       )	(       )																																				
合計	(       )	合計 A(       )	B(       )	C(       )																																				

判断基準のまとめ				
「評価対象項目」の数	a	b	c	d
9項目	8以上	7～6	5～3	2以下
8項目	7以上	6～5	4～3	2以下
7項目	6以上	5～4	3	2以下
6項目	5以上	4	3	2以下
5項目	4以上	3	2	1以下
4項目	3以上	2	1	なし